

平成21年度事務事業評価シート (20年度実施事業分)

事業番号		04 04 12	中期総合計画主要施策番号		3-05		担当課	部・課	社会部障害福祉課	
事業名		障害者福祉センター運営事業				内線		2387		
						E-mail		fukushi@pref.nagano.jp		
事業の概要等	事業の目的	・県における障害者のスポーツ・レクリエーション活動や文化活動の中核施設として、障害者の健康増進と社会参加の推進を図る。								
	事業の必要性	【現状(事業の目的との間にどのようなギャップがあるか)】 ・障害者の社会参加やノーマライゼーション社会の実現のため、スポーツ等の活動を通じた支援体制が必要であるが、県内全域での対応が不十分である。 【原因分析(ギャップが発生している原因は何か)】 ・行政が障害者の地域生活移行を取り組み始めて間がなく、また民間において同様の取り組みがないため。 【課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)】 ・県内各地において、障害者の社会参加機会を提供すると共に、ノーマライゼーションの普及促進を行う。								
	事業内容	・(社福)長野県社会福祉事業団を指定管理者に指定し、管理運営を行う。 ・県障害者福祉センターを中核施設とし、スポーツや文化活動、各種研修会等の社会参加の機会を提供する。								
実施期間	H10 ~		根拠法令等	身体障害者福祉法第31条、長野県障害者福祉センター条例						
成果と達成状況	事業の目指す成果		達成度(期待どおり)の判定基準(H20)			達成状況			評価	
	・県障害者福祉センターの運営により障害者の社会参加の機会を提供する。		・適正な管理運営を行うとともに、様々な事業を実施し、前年度並みの利用者を確保する。 (H19: 137,022人)			・19年度に比べ利用者数も増加し、障害者のスポーツ・文化活動をはじめとする幅広い活動を通じて、障害者の社会参加を促進するための中核施設として機能している。 (H20: 143,932人)			a.期待以上 b.期待どおり c.やや下回る d.期待以下	
事業コスト	区 分		単位	19年度	20年度	21年度(当初)	20年度の概要			
	最終予算額 (A)		千円	276,691	278,030	268,096	国庫・県単 県単			
	決 算 額 (B)		千円	276,691	278,030		実施方法 委託			
	B(H21はA)のうち一般財源		千円	276,672	278,012	268,079	歳出節別 内訳等			
	概 算 人件費	従事する職員数	人	0.10	0.10	0.10	・委託料: 278,030 (単位: 千円)			
	概算人件費 (C)		千円	714	715	715				
概算事業費 (B(H21はA) + C)		千円	277,405	278,745	268,811					
事業実績	内 容		単位	19年度	20年度	21年度(予定)	左記以外の20年度の実績			
	障害者福祉センター利用者数		人	137,022	143,932	143,000				
	(内障害者等利用者数)		人	85,513	90,736	90,000				
事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明							
	事業のニーズの変化		増加	横ばい	減少	判定の説明	・民間では、経費的、人的に運営は困難である。 ・指定管理者制度を導入し、利用者へのサービス向上に努めている。			
	県の関与を見直す余地		余地なし	当面余地なし	余地あり					
	有効性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり					
	効率性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり					
	課題の総括		・障害者のスポーツ、文化活動等の社会参加の支援を総合的に行う県内唯一の拠点施設として、遠隔地の方への配慮が必要である。							